



因北中だより

令和5年4月 17日

発行

尾道市立因北中学校

第 77回入学式

55 名の新入生を迎え、いよいよ令和5年度がスタートしました。

3年生は、最高学年として、新たなことにチャレンジしながら学校を盛り上げるとともに、受験に向けて、悔いの残らない毎日を過ごしてほしいと思います。

2年生は、中堅学年として、3年生の動きをしっかりと見ながら、リーダーを引き継ぐ準備を進めてください。また、後輩の良き手本となるよう、自分の姿をしっかりと見つめ、進化させていってください。

1年生は、まずは早く中学校生活に慣れ、自分なりの目標を定めて勉強や部活動に励んでください。

新型コロナウイルス感染症も少しずつ落ち着きを見せはじめ、様々な取組がコロナ前に戻りつつあります。が、ただ「戻る」のではなく、コロナ禍の中でも因北中を支え発展させてきてくれた先輩方の功績を参考にしながら、新たな伝統を作ってくれることを期待しています。



今年度、新たにお世話になる先生方を紹介します

教諭（英語）	中 宏文	先生（府中明郷学園から）
教諭（社会）	大坪 広貴	先生（三原市立大和中学校から）
教諭（保体）	丸山 健太	先生（尾道市立百島中学校から）
教諭（国語）	今谷あやめ	先生（新規採用）
教諭（美術）	村瀬 芳晴	先生（尾道市立向東中学校から）
教諭（国語）	石谷太千樹	先生（尾道市立高西中学校から）
事務主任	大谷 眞弓	先生（尾道市立瀬戸田中学校から）
教諭（家庭）	森畠 実咲	先生（尾道市立浦崎中学校と兼務）
特別支援教育支援員	宮地 秀実	先生
授業アシスタント	中井 尚	先生
非常勤講師（理科）	石原 昇二	先生
スクールサポーター	西本 光広	先生

よろしくお願
いいたします。

1学期の1点突破

4月10日(月)に全校学活を行い、1学期にみんなで頑張ること＝1点突破を確認しました。1学期の1点突破は1学期のうちに完璧に身に付け、2学期、3学期へとステップアップしていけるようにしましょう。

●生活面の1点突破

「時を守る」

「時間を守って行動する」ことはもちろん「期限を守って提出する」ことも大切にしていきます。

「時間を守る」ことも「期日を守る」ことも、多くの人と関わりあって生活する中で、当然守るべきルール・約束事です。また、試験前の提出物などをきちんとやり切ることで自分の学力の向上にもつながります。

さらに、期限があるということは、それを待つ「人」がその先にはいるということです。それも意識し、先を見通して計画的に行動できるようになりましょう。

因北中学校では、「人も自分も大切にできる人」を目指します。

●学習面の1点突破

「自分の思いを伝える」

学習面では、「表現力」の育成を目指します。

まずは、「自分の思いをきちんと伝える」ことから始めます。

昨年度末の公立高校入試から、「自己表現」が実施されています。

中学校卒業までに、「自分のことを、わかりやすく相手に伝える力」を身につけておかなければなりません。

話したい事柄のキーワードを見つける、相手の目を見て相手に届く声の大きさで伝える、気持ちを込めて伝える、などを意識しましょう。

また、伝えようと頑張っている人が、気持ちよく表現できるように、笑顔で聞いたり、相づちを打ったり、聞く態度も考えましょう。

SSR

昨年度まであった「はっさく教室(適応指導教室)」が移転となり、今年度は新たに「はっさくルーム(SSR=スペシャルサポートルーム)」が開設されました。大勢の中での生活に少ししんどさを感じている生徒が安全・安心に過ごせる居場所、個々の状況に応じて成長できる場となるよう、運営していきます。入室について関心がある方は、学校に相談してください。(因北中:24-0029)



ええじゃん

4月30日(日)、「ええじゃんSANS A・がり踊りコンテスト」が、4年ぶりに現地開催となります。本校からは、2、3年生が出場します。現在、リーダーが中心となり、踊りと掛け声を覚えているところです。多くの観客に囲まれてレッドカーペットの上で華やかに飛び跳ねる生徒たちの姿を想像すると、楽しみで仕方ありません。金賞目指して頑張りましょう!

チーム名: 一笑入魂

テーマ: 獅子奮迅

コース: 尾道海岸通り

(スタート: 三井住友銀行前→西方向へ
→ゴール: しみず食堂付近)

第1区間(踊り)→第2区間(踊り)→

第3区間(休憩)→第4区間(踊り)→

第5区間(踊り)→駅前ステージ(踊り)